



第82号 | 令和7年1月1日 | 発行: 京都ヴィラ

本年もよろしく  
 お願い申し上げます  
 京都ヴィラ 役職員一同

## 新年を迎えて

苑長 森本 博子

明けましておめでとうございます。皆様、いかがお正月をお過ごしになられたでしょうか。一年前は元旦の夕方に能登地方を襲った地震、それに続く飛行機事故のニュースでお正月気分は吹っ飛びました。自然災害の恐ろしさを再認識いたしました。今年も穏やかな一年であってほしいです。

昨今の科学技術の進歩は凄まじいです。私はスマホは持っておりますが、せいぜい電話、メール、ライン、いくつかのアプリ、くらいしか利用していませんが、若い人たちはその機能を駆使してフル活用しています。私の眼には手品をしているように映ります。

介護の現場でもICTの利用が進んできています。加えて人手不足もあり積極的に情報機器の導入が進んでいます。京都ヴィラでも昨年はWiFiの設備工事をし、苑内でWiFiを使えるようにし

ました。それによりスタッフ同士の連絡をPHSではなく音声記録伝達装置(ハナスト)が使えるようになりました。またスタッフ間で一斉に連絡ができるようになりました。さらに音声で記録が入力可能となりました。最初のころは音声から文字の変換がとんでもない単語に変換されて、なんのことか訳が分からないこともありましたが、入力時のコツもわかってきてだんだんスムーズにいくようになっていきます。京都ヴィラは館内が広く、介護を必要とされている方の居室が集中していなくて点在しているのでこの機能は大変役に立っています。

京都ヴィラは今年で40周年を迎えますが設備の更新を行い、入居されているかたが心地よく過ごしていただけるよう、また職員が気持ちよく働けるよう改善していきたいと思っております。

# ご長寿のお祝い

9月15日



## 百寿

おめでとうございます

青柳 恵造 様  
柴田 治子 様

## 米寿

おめでとうございます

秋田 澄子 様  
中林 弘好 様  
中津 布美子 様  
永田 キヌエ 様  
藤川 麗子 様  
守屋 新 様  
山口 千代子 様

(順不同)

益々のご健勝を心よりお祈り申し上げます



敬老の日

## 祝賀コンサート

9/15

### ブルーグラス・カーネルズ

アメリカ生まれのアコースティック楽器のみを使った土の香りがする素朴な音楽を聴かせていただきました。



敬老の日

## 松花堂弁当

9/15



8月24日

## 同志社グリークラブ演奏会

数々の受賞歴がある同志社グリークラブは長い歴史と伝統を誇る男声合唱団です。

低音パートが重なり合うことで深みと迫力を感じる一方、やわらかい高音域が広がりのある心地の良い歌声で会場が包まれました。

コンサートが進むにつれ、メンバーの強い連携と団結が伝わってきました。



「久しぶりに同志社カレッジソングを聴いて涙が出ました。」と仰った同志社OBのご入居者の言葉が印象的でした。



**第18回 手作り 作品展**  
★ 10月27日～11月2日 ★



機械編み



日本画



フェルト手芸



木彫り



ビーズ刺繍




水彩画

**11月20日 民謡コンサート**

民謡歌手、大野実佐子様をお迎えして京都ヴィラでは、初めての民謡サロンコンサートを開催しました。

歌いながらご入居者の間を歩いて回られ、ご入居者は手拍子で応えておられました。


沖縄民謡に合わせて、沖縄の踊りも披露されました。



**11月27日 文化講演会**

昨年、初めて講演をお願いし、ご入居者から大変ご好評をいただきました、元マレーシア大使 宮川眞喜雄氏をお迎えして文化講演会を開催しました。

今年は『新たな対立と日本の選択』というテーマでお話いただきました。『冷戦時代』から来年の『トランプ大統領の誕生』まで、ご自身の経験を踏まえた“世界情勢”について、テレビなどの報道では、知ることができない貴重なお話をお伺いすることができました。ご入居者の関心も高く、ご質問が多数ありました。



**12月22日 クリスマスジャズコンサート&クリスマスお食事会**



杉山千絵 (Vo.)  
恩田貴則 (Pf.)  
里村稔 (Sax.) で  
ジャズコンサート  
を開催。ジャズの  
スタンダードだけ  
でなくクリスマス  
ソング、舟唄、黄昏のビギンなどの歌謡曲、そして  
最後は愛の賛歌でしめくり、たっぷり一時間、手拍子  
をうったり、口ずさんだりして楽しみました。



クリスマスお食事会は、ローストビーフの特別メニュー。最後に職員による歌の熱唱と“マツケンサンバ”で会場は大盛り上がり。そして、ピアノの生伴奏できよしこの夜を全員で斉唱し、盛況のうちに終わりました。



## 長唄への想い



早田 美都子  
(八十歳)

私が幼少期であった昭和20年代30年代は日本ではまだ『カラオケ』が普及していませんでした。いつの時代でも歌は人々の心を和ませるものですが、終戦のどさくさが落ち着くと歌が好きなのは、手近な三味線の伴奏でという思いが湧いたようです。

その頃、邦楽のお師匠さんが町内に長唄、常磐津、清元、日舞など、いろいろ居られ、そのような町内がいくつもありました。私の父親は学校の教師でした。母は普通のお嬢さんで、結婚前から長唄の三味線を習っていて私が生まれた頃には20年以上続けていて上手だったと言っていました。父も端唄や長唄に興味にしていました。その頃我が家は、長唄好きの人のサロンのように弁護士や先生や画家の奥様、高校の先生方が来られ、朝から夜遅くまで、唄や三味線の音が流れていました。『子供がウロウロしてたら大人が気を使

うので、人前に出てはだめ』と言われ、学校から帰ったらすぐに2階で夜遅くまで一人で居りました。両親は日曜祝日には大阪や京都の素人の発表会に出演し、私は『長唄鍵っ子』でした。13才になった時、私も長唄を習えば一緒に楽しめるのではないかと母に言いましたが、『だめ』という事でかわりに中古のピアノを買ってくれました。その後私が長唄をはじめたのは40才になって父が他界してからです。長唄を習って分かったのですが、お師匠さんが、夏の浴衣会、正月の新年会、それに加えてお花見会などに2〜3回『お楽しみ会』を催され弟子達は音楽を奏で終わった後、お料理屋さんの美味しい料理、お酒などで楽しく過ごし次の会の為、芸に励もうという気持ちにさせられました。私の両親が『はまった』のが頷かれます。私は学校を卒業し、人生には起伏がありました。定年まで勤め、その後大好きな長唄の教室をささやかながら開きましたが、近年若い人は仕事に関係する習い事、たとえばIT関係の事とか資格の取れるものなどを好み、遊芸をがんばっても『御飯が食べられない』と敬遠されはじめました。邦楽を習われるのは年配の方ばかりでした。私は日本で生まれたこの美し

い音楽長唄を後世に残して行ってほしいと思っております。

### 【追伸】

長唄演奏は普通、唄4〜5人、三味線4〜5人で演じます。曲目によっては芝居の様で劇団のような親密感を得られます。私は六代目吉住小三郎家元に唄、小三代師に三味線を習い、名取吉住小代葉をいただきました。55才の時です。



東京での名取式

六代目家元吉住小三郎師と吉住小三代師と私です

萩 真白 塩貝 朱千 (本名 美佐)

一期てふ移ろふことか萩真白  
千切れ雲数へきれない曼珠沙華  
山霧や淡き彩より溶けはじめ  
危険な午後本屋で買ひしハンディファン  
白薔薇に黒い羽来るプロローグ

君 讚美 有友 光子

或る儀式秋の木の葉が落ちるよに  
さなぎ鈴タタラ文化を君は説く  
君讚美田舎紳士の終焉章  
オルガンとグレンミラーと君恋愛  
正信偈そのどんつきに君は座す

つれづれの句 井上 幸代

秋高し長き稜線動きもなく  
しぐれ雨心の内までしめらせる  
身のうちにほつと火ともる明るい一話  
さまざまの事思い出す秋もみじ  
過ぎゆきし日をなつかしむこと多くなり



京都ヴィラの各セクションからピックアップしてシリーズで紹介してまいりましたが、今回で最終回となります。

# 管 理 課

お一人おひとりに、きめ細かい温かいサービスを提供いたします。

苑長、事務長をはじめ9名で、フロント業務・営繕・送迎車の運行・入居をご希望の方へのご説明やご案内を行うほか、内部的には人事労務・経理・イベントの企画計画実施・ご家族への連絡など、多岐にわたる業務にたずさわっています。



また、ご入居者が日常生活の中で必要な物品販売及び、ゆうパック・宅急便・クリーニングの取次ぎ、訪問美容の予約、タクシーの手配など、様々な個別のニーズにもお応えしています。

ご入居者、ご家族との連携を大切にし、安心してお過ごしいただけるようサポートしております。

**ヴィラシネマ**  
2024年

8月18日 警部補・古畑任三郎 第1シリーズ

9月22日 はなの六兵衛

10月13日 吹く風は秋

11月17日 マスク

12月15日 古畑任三郎 FINAL

**うまいもん 取り寄せ便**

8月10日 ハーゲンダッツ アイスクリーム

9月 7日 富美家 あんみつ

10月 5日 京都くりや 栗おはぎ

11月16日 足立音衛門 栗一粒

**お知らせ**  
〈令和六年八月〜十二月〉

**ご入居**  
八名の方がご入居されました

**新入職員紹介**  
(令和6年8月〜12月)

**管理課** 田川 公子

**介護サービス課** 中谷 典幸  
中西 信子  
大田 香織  
中村 文香  
岡崎 奈美

よろしくお願致します。

**行事**  
〈令和六年八月〜十二月〉

- ゆず湯 十二月二十一日
- 遺言セミナー 十二月十八日
- 紅葉ドライブ(介護保険ご利用者) 十一月三十日
- 秋の行楽弁当 十一月二十七日
- 秋冬物衣料販売会 十月十九日
- 消防避難訓練 九月二十五日
- 入居者満足度調査 九月十六日〜三十日
- 入居者総会 八月二十八日
- 地蔵盆お楽しみ抽選会 八月二十五日
- 地蔵盆歌声広場 八月二十五日
- 地蔵盆数珠回し 八月二十四日

**有料老人ホーム 京都ヴィラ**

〈経営理念〉  
高齢者が自らの人生を楽しみ完結される為の生活の場を提供します。

〈運営方針〉  
“自立自助の生活”を中心に、家庭的な雰囲気の中で高齢者に適した住環境をつくります。

**医**：博愛会病院と富田病院との協力関係により健康管理をします。  
**食**：バランスのとれた献立による食事を提供します。  
**住**：自然環境を大切にし、共用施設を充実し高齢者に適した住環境を考えます。



**美しい自然に囲まれ、心に安らぎを。**

京都市指定介護保険特定施設(一般型特定施設) (公社)全国有料老人ホーム協会会員  
 介護付有料老人ホーム **京都ヴィラ** 株式会社 愛仁苑  
 TEL.075-712-2800

☎603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山1番地

**0120-308-265**  
さわやかにろうご

●利用権方式/入居時自立・要支援 ●介護にかかわる職員体制 2.5:1以上

<https://kyoto-villa.com>



こちらのQRコードから簡単に「京都ヴィラ」のホームページにアクセスすることができます。詳細はホームページをご覧ください。